【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】令和6年7月29日(2024.7.29)

【国際公開番号】WO2023/084906
【出願番号】特願2023-559449(P2023-559449)
【国際特許分類】
Ｇ０２Ｂ　5/20(2006.01)
Ｃ０９Ｂ 67/20(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０２Ｂ　5/20
Ｃ０９Ｂ 67/20　　Ｆ

【手続補正書】
【提出日】令和6年5月16日(2024.5.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
（Ａ）有機色素と（Ｂ）酸化チタン粒子と（Ｃ）バインダーとを含有し、
上記（Ｂ）酸化チタン粒子は、その表面が無機化合物で被覆されていてもよく、その平均粒子径が６０～１９０ｎｍであり、
２５℃の粘度が１０，０００ｍＰａ・ｓ以下であるディスプレイ用波長変換膜形成用組成物であって、
上記組成物から形成される膜のヘイズ値が１８％以上であるディスプレイ用波長変換膜形成用組成物。
【請求項２】
上記（Ｂ）酸化チタン粒子の平均粒子径が、１００ｎｍ超～１９０ｎｍ以下である請求項１記載のディスプレイ用波長変換膜形成用組成物。
【請求項３】
上記（Ｂ）酸化チタン粒子が、該酸化チタン粒子の表面が被覆されていない粒子である請求項１または２記載のディスプレイ用波長変換膜形成用組成物。
【請求項４】
上記（Ｂ）酸化チタン粒子の含有量が、固形分中３～１０質量％である請求項１または２記載のディスプレイ用波長変換膜形成用組成物。
【請求項５】
請求項１または２記載のディスプレイ用波長変換膜形成用組成物より得られる、ヘイズ値が１８％以上である波長変換膜。
【請求項６】
請求項５記載の波長変換膜を備えたディスプレイ。